

【研究課題名】

外来化学療法室における栄養カンファレンスの効果の検討

【内容】

外来化学療法室で治療を受ける患者さんには、体重が減り栄養状態の悪い患者さんがいます。当院の外来化学療法室では、外来化学療法スタッフと栄養サポートチームが連携して栄養カンファレンスを行い、栄養状態の改善に努めています。

今回は、栄養カンファレンスによって化学療法を行っている患者さんの栄養状態が改善されているのかを調べる研究を行います。

【対象】

2012年6月1日から2014年3月31日の期間中に、当院外来化学療法室で抗癌剤を投与された方が対象となります。

【方法】

カルテ情報の調査を行い、栄養カンファレンスを行う前と後で栄養状態が改善したかどうかを調査します。栄養状態を確認する項目は、患者背景、身長、体重、食事摂取状況、血清アルブミン値、CRP値とします。

この調査の対象となる方にご協力いただけるかどうかは自由意思です。もし、お断りになられたとしても、治療などの点においてあなたの不利益になるようなことはありません。

調査の対象となっている方で、この研究への参加を希望されない場合には、2015年3月31日までに金沢大学附属病院薬剤部 崔までお知らせください。参加拒否の申出がなければ、本研究にご賛同いただいたものとしますので、あらかじめご承知おきください。

2013年12月

金沢大学附属病院薬剤部

研究代表者 崔 吉道

電話 076-265-2046 (直通)